



市政研究会 市川 哲夫 議員

- 1 幼稚園・保育園の一元化について
- 2 学校プールの消毒槽について
- 3 野井戸の安全性について

質問1 幼稚園と保育園の一元化に向けた鈴鹿市の取組状況はどうなっているのか。

答弁1 幼稚園機能と保育園・保育所機能を備えた幼保一元化の施設は選択肢の一つとして多くの保護者が求めているのではないかと。老朽化の進んだ施設、過疎化の進んでいる地域あるいはニーズの高い地域からモデル的にでも実施していくべきであるといった意見がある中で鈴鹿市幼稚園再編整備検討委員会で再編整備案の提案をさせていただき、本年度中に答申を

頂き平成21年度には議員の皆さんのご意見を頂きながら計画を策定していくことを考えている。

質問2 消毒槽を使用せずシャワー使用指導をしているところもあるが本市の指導の現状はどうか。

答弁2 各校の児童生徒の状況を事前に把握した上で学校長が体育担当教諭や養護教諭、薬剤師等との協議において決定しており、学校により適切なシャワー洗浄の対応をしていく。

質問3 郡山小学校区にある多くの野井戸へのハード・ソフト面での安全確保に向けた取組はどうか。

答弁3 立て看板、パトロール活動、危険箇所の点検等、学校・PTA・地域との連携を深め子どもたちの安全安心の確保を地道に継続し、取り組んでいく。



すずか倶楽部 後藤 光雄 議員

- 1 シティセールスについて
 - (1) 市内の推進状況について
 - (2) 情報の発信について
- 2 鈴鹿いきいきスポーツ都市宣言について
 - (1) 検証と改善について

質問1(1) シティセールスの取組が市内一丸となって進められているか。

答弁1(1) 本市の強みと弱みをもとにSWOT分析をし、各部署で強みを活かした施策に取組んでいる。

質問1(2) 鈴鹿を訪れる人たちに対する情報提供や、迎える市民向けの情報も十分ではないと思うが[※]「i」マークや電光掲示を利用した情報発信などの取組は

できないか。

※案内所、情報ターミナル

答弁1(2) 鈴鹿らしさの度合いの強い素材を優先し費用対効果面で効率的な発信手段で展開したい。

質問2(1) 14年に宣言した「いきいきスポーツ都市宣言」の取組の検証と改善点はあるか。又、施設不足の解消に学校のグラウンドの夜間照明設置や空き教室の使用等は考えられないか。

答弁2(1) 「一人ひとつのスポーツ」を大きな目標にして展開してきた。策定委員会の意志をもとに新たに計画的な取組をしていく。ナイター施設は設置要望が出されればスポーツ課と連携協議していく。空き教室の利用は、安全上の配慮や設備上の問題等を学校の実情に応じて検討していきたい。



市政研究会 森 義明 議員

- 1 道路政策に対する執行部の姿勢
- 2 直面している課題と事業推進
- 3 集中豪雨に備え金沢川早期改修を
- 4 不燃物処理場第2期建設事業とレインボー計画における周辺整備と環境整備はいかがか。

質問1 鈴鹿市の道路行政は停滞していないか。3役、上層部、現場の職員の関係は、与えられた仕事の対応意識を改革すべきでは。地権者への対応に問題はないか。敏速、誠意、決断、情を持ち対応すべきでは。行政が一体となり取り組み努力すべきである。

答弁1 重要路線の市道整備には迅速、着実な推進に向け、全力を注ぎたい。

質問2 加佐登鼓ヶ浦線の整備に4年間が必要か。平野三日市線における遅れは如何か。

答弁2 加佐登鼓ヶ浦線は平成23年度完成を目指したい。平野三日市線は、誠意を持って対応してきたが、早期解決を目指し、取り組みたい。

質問3 早期改修すべきであるが如何か。

答弁3 抜本的治水対策として、整備を進めている。

質問4 整備方針はどのように考えているか。国分・高岡町などへのPFI手法による事業実施状況や生活環境への影響について説明すべきでは。

答弁4 リサイクルセンター環境保全連絡協議会と相談の上で、事業化を図れる事業は優先的に実施し、説明会等の必要がある場合には適切に対応していきたい。